

A区分・C区分共通  
No.1(実演芸術・メディア芸術)

令和7年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調査(実演芸術・メディア芸術 共通)

別添	なし
----	----

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	演劇	種目	人形劇
----	----	----	-----

応募区分(応募する区分を選択してください。)

応募区分	A区分
------	-----

複数応募の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、応募企画数から除く

複数応募の有無	無	応募総企画数	
---------	---	--------	--

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

文化芸術団体の概要

ふりがな 制作団体名	かわせみざ かわせみ座	団体ウェブサイトURL	<a href="https://www.kawasemiza.com/">https://www.kawasemiza.com/</a>
代表者職・氏名	山本由也		
制作団体所在地	〒 191-0024 最寄り駅(バス停) 京王線高幡不動駅 東京都日野市万願寺5-12-1		
電話番号	042-511-4092		
ふりがな 公演団体名	かわせみざ かわせみ座	団体ウェブサイトURL	<a href="https://www.kawasemiza.com/">https://www.kawasemiza.com/</a>
代表者職・氏名	山本由也		
公演団体所在地	〒 191-0024 最寄り駅(バス停) 京王線高幡不動駅 東京都日野市万願寺5-12-1		
制作団体 設立年月	昭和31年10月		
制作団体組織	役員 山本由也(代表・人形・美術・操演) 原きよ(制作・俳優) 三橋和美(会計・経理)	団体構成員及び加入条件等 主な俳優氏名...山本由也、原きよ、三橋和美、森永あかり、加入条件...代表を山本由也と定め、原きよを副代表とする。新入組織員は、代表及び副代表の合議により決定する。	
事務体制 事務(制作)専任担当の有無	他の業務と兼任の担当者置く	本事業担当者名	原きよ
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者	三橋和美
本応募にかかる連絡先 (メールアドレス)	<a href="mailto:information@kawasemiza.com">information@kawasemiza.com</a>		

制作団体沿革・ 主な受賞歴	1975～1982 代表の山本はプロの劇団を経て、竹田人形座(東京都無形文化財)へ入団。竹田扇之助氏、竹田喜之助両氏に師事する。 1982.10 代表の山本が独立し、「かわせみ座」を創立。独自の劇人形を駆使して活動を始める。 ジャンルを違うアーティストと共演するなど、人形を遣った新たな舞台芸術を発表し続けている。 1987～ 脚本・演出家の吉永淳一先生のご指導のもと、芸術的創作活動に励む。 1999～ スタジオジブリの高畑勲氏に演出を依頼した「まほろばのこだま」を制作。国内外で公演。 平成25年度～令和4年度に文化芸術による子ども育成推進事業で「まほろばのこだま」を公演。 2013～ 音楽家をゲストに即興性の高いライブ「SessionYoshiya」を開始。 2020.12 山本が45年間に手掛けた人形の作品集「GREAT MARIONETTE」(カラー200頁)を出版。 令和6年 舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)で関西地域を公演中。
学校等における 公演実績	年間、約10～20公演を小・中学校を対象におこなっている。 また海外では1996年スペイン、1999年と2001年にはアメリカ、2002年モロッコ、2003年韓国、2008年メキシコ・セルヴァンティーノ、レオン、メキシコシティ、2015年リトアニアとエストニア、2013年と2016年にはアメリカ・ナッシュビルにて小・中学生を対象として「ことばのないおもちゃ箱(Silent Poems)」公演をおこなった。 「まほろばのこだま(Where Spirits and Fairies Poems)」は2005年にイタリアと英国、2007年に香港で公演をおこなった。 2012年5月には、中国の成都、南充にて「ことばのないおもちゃ箱(Silent Poems)」公演をおこない、ウニマ・第21回世界人形劇フェスティバルにて優秀作品賞を受賞。  その他、毎年自主公演活動をおこなっている。
特別支援学校等 における公演実績	平成17年度～21年度に次代を担う子どもの文化芸術体験事業で「ことばのないおもちゃ箱(Silent Poems)」を小・中学校を対象として上演。 平成25年度～令和3年度に文化芸術による子ども育成推進事業で「まほろばのこだま」を小・中学校を対象に上演。 これまで約10校の特別支援学校での公演及びワークショップを実施。ワークショップも普通学級と同等の内容のものを、優しくかみくだいて実施し、好評を得ている。 ツアーの中で特別支援学校でのワークショップを実施している。
参考資料の有無	申請する演目のWEB公開資料 有 ※公開資料有の場合URL <a href="https://www.youtube.com/watch?v=r1W3rIRXaE">https://www.youtube.com/watch?v=r1W3rIRXaE</a> ※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード ID: PW:

別添	あり			
公演・ワークショップの内容		【公演団体名 <b>かわせみ座</b> 】		
対象	小学生(低学年)	○	小学生(中学年)	○
	小学生(高学年)	○	中学生	○
企画名	表現力豊かなマリオネットと生演奏と語りが織りなす、優れた本物の舞台表現をどうぞ			
企画のねらい	世界に類の無い独自のマリオネットの豊かな表現力。舞台世界を変化自在に構築する確かな即興演奏。日本文学の美しい詩や短歌、言葉をモチーフに綴られる語り。この三者が織りなす舞台は子ども達の空想力と感性を育みます。日本のアニミズムには、生き物たちや自然環境への想像力と共生の思想があります。生の舞台芸術鑑賞の機会が減少している昨今、確かなキャリアを持つ出演者による本物の舞台芸術を肌で感じてほしい。			
演目概要・演目選択理由	「SessionYoshiya・語り」は、2013年から毎年開催している多ジャンルの音楽家とのSession公演を経て、2022年に語り(俳優、声優)を交えてコラボした作品です。美しい日本語の語り(昭和の詩人の詩、短歌、言葉遊び)、遊び心いっぱいに変幻自在な生演奏とかわせみ座独自の人形表現が融合する舞台芸術です。イメージーションと感性をくすぐるアコースティックな生演奏とナイーブな語りに触発された人形は想像の海にたゆたい、空を駆け、草原を走る。言葉・人形・音楽が織りなすSessionを通して、人の在り方フィロソフィーをナチュラルに刺激することができるこの作品は、子ども達の情操教育として大変意義が有ると考えています。			
児童・生徒の参加又は体験の形態	小学校…高学年の生徒が適しています。中学校…どの学年でも可。生徒とかわせみ座の出演者(人形)のワークショップを経て、本公演の後に小作品(約15分)を発表公演をします。予定参加人数:クラス・学年単位、10~50名程度。(これ以上の人数の参加をご希望の場合はご相談ください)お面、小道具、身体表現を媒体として演じ、日本の伝統的な所作を踏まえた、美しい詩のような小品を上演します。舞台空間で共にひとつの作品を創造する、体験することの素晴らしさを伝えます。また公演終了後15分程度、人形操作や楽器の解説、生徒さんの質問にお答えする交流(アフタートーク)を行います。			
児童・生徒の参加可能人数	本公演	参加・体験人数目安	10~50人程度(多人数の場合は要相談)	
		鑑賞人数目安	50~500人程度	
本公演演目	「SessionYoshiya・語り」マリオネットアーティストと生演奏&朗読家が紡ぎ出す素敵コラボライブ 作・原案/かわせみ座 詩/中原中也「幻影」「月夜の浜辺」、八木重吉「息を殺せ」「はらへたまつてゆくかなしみ」、水谷まさる「お菓子」「ジャム地獄」、竹久夢二「わたしとかげ」、立原道造「メヌエット」、太宰治「女生徒」他 詩構成・振付/原きよ 構成・演出/山本由也 音楽構成/海沼正利 舞台・人形美術/山本由也 照明プラン/山岡靖典			
原作/作曲 脚本 演出/振付	「烏天狗と里山の精霊まんまんもー」 出演…かわせみ座と生徒の皆さん 短歌/種田山頭火、小林一茶、松尾芭蕉 作/かわせみ座 構成・演出/山本由也 舞台・人形美術/山本由也 作曲/海沼正利・上野山英里  「人形と楽器の解説」 解説…山本由也・原きよ・海沼正利・上野山英里・森永あいり			
	公演時間 90 分			
出演者	山本由也(マリオネットアーティスト) 原きよ(語り、朗読家、役者) 海沼正利(音楽家、パーカッション、カヌーン、スチールパン) 上野山英里(音楽家、ピアノ、キーボード、フルート) 森永あいり(司会、役者)			
演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名	山本由也 (マリオネットアーティスト)…1975年「竹田人形座」(東京都無形文化財)に入団。竹田喜之助氏に師事。1982年独立「かわせみ座」創立。以来、独自のシステムと操作方法の人形を作り続けている。ユニークな人形操作と卓越した人形表現は唯一無二。 原きよ (語り、朗読家、役者)…朗読を長谷由子氏に師事。音楽家と共演も多数。自主企画「響き合いプロジェクト」では様々な音楽家と文学や童話で共演。(株)マックミック、朗読集団「コトザウルス」、劇団「シアターRAKU」所属、成蹊大学非常勤講師。 海沼正利 (音楽家、パーカッション、スチールパン)…ノンジャンルのマルチパーカッショニスト。カリビアングループTumbaCreole、アラブの琴カヌーン3人によるQanun.3などを主催。また、ソロ活動や舞台作品も発表し、作・編曲、舞台音楽や演出も手掛けて			
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数 含む	出演者: 5 名 スタッフ: 6 名 合 計: 11 名	運搬	積載量: 2 t 車 長: 6.3 m 台 数: 2 台	

<b>本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安</b>	前日仕込み		無	前日仕込み所要時間		時間程度	
	到着	仕込み		上演	内休憩	撤去	退出
	8時	8時～13時30分		90分	無し	15時～17時	17時頃
	※本公演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。						
<b>本公演 実施可能日数目安</b>  ※実施可能時期については、採択決定後に確認します。(大幅な変更は認められません)	6月	7月		8月		9月	
	10日間	10日間					
	10月	11月		12月		1月	
	10日間	14日間		10日間		10日間	
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。				計64日間		#VALUE!
<b>公演に係るビジュアルイメージ (舞台の規模や演出がわかる写真)</b>  ※採択決定後、 図面等の提出をお願いします。			基本として体育館の舞台を使用。 各学校の舞台スペースに合わせて設営。 バックを黒幕でおおい、サイドに黒の袖を設置。 舞台床面に黒いカーペットを敷き舞台全体を黒くする。				
			舞台下手にベンチ(道具)と楽器をセット。 舞台奥と上手に人形をディスプレイ。				
			ワークショップで稽古した作品を発表				
			出演者…左から、原きよ(語り)、上野山英里(音楽)、 山本由也(人形)、仔イタチのチュイ(人形)、海沼正利(音楽)				
<b>著作権、上演権利 等の 許諾状況</b>	各種上演権、使用权等の許諾手続きの要否		該当なし		該当コンテンツ名		
	該当事項がある場合	権利者名				許諾確認状況	

別添	なし		
【公演団体名 <span style="background-color: #e0f0ff;">かわせみ座</span> 】			
ワークショップのねらい	<p>ヨーロッパの学校教育では「演劇および表現」を取り入れた教科があります。子供達は言葉を使ったり、言葉を使わずにコミュニケーションを取る表現手段を学習します。その表現の延長上に演劇が有り、生きる上でも、表現力を培うことが重要であると実感できる授業です。今回のワークショップでは、生徒達が烏天狗役で声を発声したり演じたりする以外に、自身の体と道具を使って木々や森の気配などを表現します。本番に向け劇団員と協力し合い創り上げていきます。生徒達はワークショップの中で作品に対するイメージを高め、本格的な舞台表現を経験します。このワークショップは、感性、想像力、表現力、努</p>		
児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	16～50名
ワークショップ実施形態及び内容	<p>～オブジェ、小道具を使って、子ども達と共に舞台を遊ぶ～ 「烏天狗と里山の精霊まんまんもー」(約15分の小作品)</p> <p><b>あらすじ…</b> 生演奏の中、山頭火や小林一茶、松尾芭蕉の短歌をちりばめた、楽しく叙情的な作品です。ある日、里山の大きなブナの木に棲む精霊まんまんもーは、ブナの実を持って山頂の森に暮らす烏天狗たちに会いに行きます。草花、森の木々のざわめき、そよぐ風、息づくものたちの気配…山頂では烏天狗たちが迎えてくれます。烏天狗(生徒達)と共に遊ぶまんまんもー。楽しく遊んでいると、日暮れに気付いた烏天狗たちが鳴き出します。皆とさよならの挨拶をして別れ、木々の合間をぐり抜け里山へまんまんもーは帰っていくのでした。</p> <p><b>ワークショップ</b> 事前にかわせみ座の出演者と共に、ワークショップで作品の稽古をします。稽古の前に舞台上で使用する烏天狗のお面を作ります。ワークショップの中で身体や物を使い、森の草花、木や烏天狗を演じます。生徒たちには想像力を膨らませて表現を楽しみ感性を育む体験をしてほしいです。プロの生演奏の中、お面を使っての演技、人形と共に物語を演じる事は不思議な経験です。短歌の魅力、季節に自然に生き物に優しく思いをはせる感性の大切さに気付いて欲しい作品です。</p> <p style="text-align: right;">公演当日、午前中の1時間、本番と同じ照明と演奏の中、リハーサルをおこないます。</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>ペーパークラフトの烏天狗面</p> </div> </div>		
その他ワークショップに関する特記事項等			

別添	なし
本事業への応募理由 <span style="float: right;">【公演団体名 <u>かわせみ座</u>】</span>	
本事業に対する 取り組み姿勢、および 効果的かつ円滑に実 施するための工夫	<p><b>①本事業に対する取り組み姿勢</b>          「SessionYoshiya・語り」は2013年から続けて開催しているかわせみ座独自のSessionです。          約10年にわたり、多ジャンルの音楽家、語り手とマリオネット操演のユニークな舞台を多くの観客の方々にご覧頂いています。          台詞を使わない独自のマリオネットから生み出される舞台表現は、イメージーションと感性をくすぐり、目には見えない気配は五感を刺激し想像力を豊かにします。語りで紡ぐ日本語の美しい詩や言葉をモチーフに描いたこの舞台は、子ども達の情操教育として大変意義のある作品です。          日本のアニミズムには、生き物たちや自然環境への想像力と共生の思想があります。近年、子ども達の苛めやコミュニケーション能力の低下が社会問題となっていますが、解決への糸口として重要なのは、自分とは異なる「他者の存在への受容」と「他者への想像力、思いやる気持ち」だと考えます。          ますます生の舞台芸術鑑賞の機会が減少している昨今、確かなキャリアを持つ出演者による本物の舞台芸術を肌で感じていただきたい。          さらに、ワークショップで自身の使うお面を制作し、小品に参加、経験することは、子ども達自身の表現の可能性が広がる事につながります。豊かで健康な心を育み、次代への展望をもつきっかけとなる機会にしたいと考えています。</p> <p><b>②事業を効果的かつ円滑に実施するための工夫</b></p> <p>学校へ事前に台本を送付して、ワークショップまでに生徒達に眼を通してもらい、当日に指導者と生徒がコミュニケーションを取りやすいようにします。          ワorkshopを実施することで、物語を想像すること、演じること、音楽に合わせること、体や物、お面を使って表現すること、お互いの動きを理解して協調すること、個々のパートで役を演じ表現すること等々、一つの作品に向けて多くの演劇的要素を体験します。情操教育的観点から言っても、多角的に舞台芸術を体験することが出来ます。ただ観るだけではなく、演じ手としての感性と想像力を持つことで、本公演をより深く楽しめるようになります。</p> <p>学校のご担当者との打合せは、劇団側で打合せ表を作成し、事前ワークショップの時に お渡しして綿密に打合せをさせていただきます。体育館を使用するにあたりいくつかのお願いをさせていただくと同時に、学校側のご要望にも真摯に対応させていただきます。          電話、メール、FAX、ショートメールなどの様々な方法で、先生のご都合に合わせて連絡が取りやすいようにしています。さらに劇団担当者の携帯電話をお伝えし、どんな小さな疑問でもすぐに御連絡いただけるような体制をとっております。          この事業のイメージがしにくい先生方には、前回収録した学校公演の映像をお渡しします。夏に事前ワークショップを実施する場合は、扇風機をご用意いただいたり、水分補給をこまめにおこなうように心がけております。本公演の際は、窓や扉を開けて本番をおこなったり、体育館に各自水筒を持参するようお願いしたり、人形解説の時間を短縮したりと、生徒達の体調を第一に考えて、先生方と相談しながら毎回工夫しております。</p>

別添 ※別添は1企画につき3枚までとします。※文字のポイントの変更は認めません。

リンク先 No.2

【公演団体名 かわせみ座】



「SessionYoshiya・語り」チラシ:表

「SessionYoshiya・語り」  
」チラシ:裏



**山本由也 (マリオネットアーティスト)**

糸操りの竹田人形座を経てかわせみ座を創立。人形美術や表現の探究、マリオネットタイプ(従来の劇人形に該当しない独自の操作法)の構造を考案、デザイン・製作して操演。舞台美術・演出も手掛ける。「人形」が道具ではなく、人形自身が役者として存在する舞台、人形が自由に軽やかに演技舞う、人形だからこそ可能な表現を追求。2020年12月山本がかわせみ座で創作した劇人形の作品集「GREAT MARIONETTE」を出版。  
<http://www.kawasemiza.com>



**原きよ (朗読家、ナレーター、俳優)**

朗読を長谷由子に師事。太宰治の朗読を得意とし、太宰の故郷青森県五所川原市金木の「太宰治疎開の家」での朗読会をはじめ、三鷹市を拠点に活動。音楽家と共演のコンサートも多数。自主企画「響き合いプロジェクト」では様々な音楽家と文学や童話で共演。90歳の共演者と戦争文学を伝える「三月の羊」など独自の作品が好評を得ている。  
(株)マックミック所属、朗読集団「コトザウルス」、劇団「シアターRAKU」所属、文化庁芸術家派遣事業アーティスト。



**海沼正利 (パーカッション)**

ノンジャンルマルチパーカッションニスト。カリビアングループ Tumba Creole、アラブの響カヌーン3人によるQanun3などを主催。また、ソロ活動や舞台作品も発表し、作・編曲、舞台音楽や演出も手掛けている。2022年公開の太宰治映画『鳩のごとく 蛇のごとく 斜陽』の劇版音楽を担当。  
オフィシャルサイト：<http://www.office-batucada.net>



**上野山英里 (ピアノ、キーボード)**

インターナショナルエレクトーンコンクール・ポピュラー部門第1位受賞。フィギアスケート「フィリップキャンデロロ」ショーでの演奏や、NHKテレビ、ラジオの音楽制作等作曲家としても活躍。これまで全曲オリジナルによる2枚のリーダーアルバムをリリース。ツアー・ライブサポート歴は、城南海、手島葵など。洗足大学音楽学部講師も務める。<https://eruenoyama.jimdofree.com/>



セッション  
**Session Yoshiya**  
語り

